

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
1	<p>石手川公園の木に名前を書いていただけないか。 石手川公園の大木がヤドリギにやられている。以前市に切ってもらったことがあるが、もう一度やってもらえないか。 テニスコートを使用される方がバイクを道路に停めている。調査して対処してほしい。</p>	<p>平成23年度には末広橋から立花橋までの北岸、昨年度は、市坪橋から末広橋までの北岸に樹名板を設置しました。今後も整備が完了した所に順次設置して行く予定です。 また、大木については平成23年度から樹木医による診断を実施し、危険性の高い樹木については撤去等の対応をしています。今後も樹木検診を実施し、適正な樹木管理を行っていきます。 平成23年度に、テニスコート駐輪スペースの入口付近に案内看板を設置しました。</p>	都市整備部
2	<p>ゴミの収集については、ボランティアで地元で分類しなおしている。市としてゴミ当番を制度化してほしい。また、注意する権限を与えるなど、少しでも報われることを検討してほしい。</p>	<p>松山市では、引き続きごみ出しマナー向上の啓発を進め、適切なごみ分別やごみの出し方について、広報紙やチラシ、広報番組「大好き松山」等でいっそうの啓発を継続しています。 また、松山市では300名以上の廃棄物減量等推進員や協力員を委嘱しているほか、自主的に廃棄物減量等活動事業に取り組まれているまちづくり協議会に対しては交付金を交付し、ごみ出しの適正化に対する取り組みを支援しています。これからも地域の皆様のご協力をいただきながら、ごみ出しルールの向上に努めていきます。</p>	環境部
3	<p>最近タバコのポイ捨てに困っている。ポイ捨てのない松山市と誇れるような取り組みをしていただきたい。</p>	<p>松山市では、広報紙やホームページ、また、イベント時などにマナーアップを呼びかけるなど、美しいまちづくりの意識啓発に努めています。 毎年春と秋の2回クリーンアップ活動を実施しているほか、プチ美化運動として、今年の1月1日現在で264の参加事業所と28のグループが定期的に身近な場所での美化活動に取り組んでいます。 また、歩きたばこ等の防止についても、喫煙マナーを守ることを広報紙やホームページで呼びかけています。特に歩きたばこ等禁止区域では、歩きたばこ等防止指導員が巡回して、灰皿のある場所を案内しています。</p>	環境部 市民部
4	<p>地区外から車でゴミを持ってきて捨てる人がいる。ナンバーが分かれば市から指導してもらえるのか。</p>	<p>家庭系のごみ出しについては、地域で決められたごみ集積場所に出していただくため、引き続き適正なごみ分別やごみの出し方などについての啓発看板の設置など、地域の皆様のご協力もいただきながら啓発に努めています。 また、地区外から持ち込まれたルール違反ごみの中から、住所や名前を特定できるものを見つけた場合は、個別に指導するなどの対応をしていますので、清掃課までご連絡ください。</p>	環境部

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
5	国民健康保険の保険証をカード化できないか。	国民健康保険の保険証は、今年の4月から、一人につき1枚の名刺サイズのカードになります。また、70歳以上の方は高齢受給者証と保険証が一体化します。	保健福祉部
6	国道56号の中央分離帯の木が全部枯れてしまっている。歩道の街路樹も枯れそうになっているが何とかしてほしい。	<p>国道の街路樹については、国の管理になりますので、要望の内容を国土交通省に伝え、次のとおり回答がありましたので、地元にお伝えしています。</p> <p>【国土交通省の回答】</p> <p>「ご指摘のありました国道56号の街路樹の植樹についてのご要望ですが、年々減少する予算のなか、現状の街路樹の剪定や害虫防除などの維持管理を優先しており、現在新たな植樹は、さらに維持管理費がかかることから困難な状況です。</p> <p>なお、排気ガスに対しては、交通渋滞により増加することから、渋滞対策として外環状道路の整備や交差点の改良などを実施しており、具体的には、雄郡地区での渋滞緩和対策としては、平成21年度に交差点改良を行っております。</p> <p>この度は国道の管理について、貴重なご意見を頂き有り難うございました。今後も国道の適切な維持管理に努めて参りますのでご理解ご協力頂きますようお願い致します。」</p>	都市整備部
7	雄郡公民館は、耐震について問題はないのか。また、3階に会議室があり、高齢者が大変な思いをしている。耐震補強の時期、エレベーターの設置について教えてほしい。	平成25年度の耐震化工事に合わせて、トイレの改修や段差の解消、エレベーター設置等のバリアフリー化を実施し、1月18日に落成式を行いました。	教育委員会事務局
8	住宅火災警報器の設置は、松山市全体でどれくらい進んでいるのか教えてほしい。	平成24年6月時点での設置率は79.0%と2年前の同時期と比べ7.3ポイント上昇しています。今後も、引き続き未設置世帯に設置のお願いをおこなうなど、すべてのご家庭に設置していただくよう取り組んでいきます。	消防局

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
9	市の未納金について、どういった方向で取り組んでいくのか。	<p>松山市では「徴収対策ワーキンググループ」の検討会を設置して、全庁的に徴収対策の具体的な方策の検討などを行い、未収金の減少に努めています。債権を1カ所にまとめることについても、先進地視察や他市事例の調査結果を基に、検討会で研究してまいります。</p> <p>市税については、「愛媛地方税滞納整理機構」との連携により、徴収が難しい未収金対策に努めているほか、「松山市市税催告センター」を設置し、電話での納付の呼び掛けや、「徴収嘱託員」による徴収・納付指導を行うなど、体制の強化に努めています。</p> <p>また、平成26年度から「個人市県民税」「固定資産税」「軽自動車税」のコンビニでの収納を開始します。</p> <p>このほか保育料や国民健康保険料、下水道使用料などについても、滞納防止と徴収対策の充実により、未納金の減少に取り組んでいます。</p>	理財部
10	防犯灯について、器具が古くなって明るくないものもあり、防犯上も明るくしてもらいたい。	古くなって防犯灯として十分な明るさがない防犯灯についても、器具取替の助成対象となっていますので、町内会等を通じて申請いただければ調査したうえで対応します。	市民部
11	松山市全体から見て雄郡地区の位置づけはどのようなものか。	<p>雄郡地区は中心部に近く、医療機関が多いなど、利便性が高い地区だと考えています。</p> <p>そして、雄郡神社、正宗寺、興聖寺など歴史を生かしたまちづくり、農業についても地産地消の取り組みもできる場所だと考えています。</p> <p>こうした地区の特徴を活かした「まちづくり計画」が作られましたので、まちづくり計画に位置付けられた事業について支援を行いたいと考えています。</p>	市民部
12	愚陀仏庵はどうなるのか	<p>平成25年3月に開催された第4回愚陀佛庵復元検討連絡会議で、萬翠荘敷地内、宝巖寺前の候補地はいずれも復元に適さず、愚陀佛庵の復元は当面見合すことと判断されました。</p> <p>今後、取り巻く状況に大きな変化が起きたり、他に適した土地が取りあげられた場合には、改めて検討を行うこととなりますが、現在のところ、復元検討連絡会議の開催の予定はありません。</p>	総合政策部